

# 学力向上に効果のある取組事例

日田市立若宮小学校

## 基礎的・基本的な知識及び技能の習得

### 取組の具体①

#### 【算数】

##### ①4月第1週

- ・実態把握を実施(四則計算・基礎力→マス計算～正確さ・スピードが充分でなかった)
- ・毎時間、授業開始3～5分間のマス計算(+-×÷)を行う。  
→状況を見ながら問題の数・出し方・マス等を変える。
- ・基礎力がついてきたなと感じた頃、毎時間5問程度の計算に、いろいろな四則計算(筆算・小数・分数含む)を入れながら出題した。

この取組を1年間続けたことによって、計算力が向上し低位層・中間層の学力の底上げとなった。

##### ②T2との連携指導

- ・授業後(毎時間)は必ず授業での児童の様子を話し、次の授業に生かしていった。
- ・授業中、低層やつまづきのある児童に個別対応。

##### ③個々人の得意不得意の実態把握

- ・一人ひとり、何が得意で何が苦手なのか・毎時間の状況を把握し、個別指導を行った。(毎時間、授業終わりに振り返り問題を行い、必ず教師がチェック・やり直しまで行った)

##### ④家庭学習(宿題)

- ・1日～B4一枚・半分は四則計算の繰り返し、残りの半分はそのときに学習していることの練習問題等を出題した。(徹底復習)



TT体制での算数授業



つまづきのある子への個別指導

### 取組の具体②

#### 【国語】

##### ①漢字学習

- ・毎日5問の小テスト実施。

##### ②読書活動推進

- ・年間読書冊数クラス平均100冊越え、学期に一度は国語教科書教材と関連する書籍の並行読書に取り組む。

##### ③毎日の日記指導

- ・テーマ、ことわざ、条件等を決め、日記を書かせる取組を継続し、作文力をつけた。

##### ④週3回の朝の活動(ことばタイム)

- ・漢字、基本的言語事項、読解の課題に取り組み、答え合わせ・解説までしっかり行った。



ことばタイム(国語)